

英語

日本語

cancer	がん(癌+肉腫、血液腫瘍の総称) ※1
differentiation	分化
apoptosis	アポトーシス、プログラム細胞死
telomere(s)	テロメア
tumor	腫瘍、腫瘤、腫
carcinogenesis	発癌、発がん ※1
initiation	開始 ※2
promotion	促進 ※2
progression	進行 ※2
angiogenesis	血管新生(既存血管からの血管形成)
metastasis	転移
checkpoint(s)	チェックポイント
cyclin	サイクリン(細胞周期の調節因子)
proto-oncogene(s)	がん原遺伝子 ※1
tumor suppressor gene(s)	がん抑制遺伝子 ※1
oncogene(s)	がん遺伝子 ※1
growth factor	増殖因子、成長因子
oncology	腫瘍学、腫瘍内科学
oncologist	腫瘍学者
carcinoma(s)	癌(上皮組織の悪性腫瘍) ※1
sarcoma(s)	肉腫(非上皮性の悪性腫瘍) ※1
leukemia(s)	白血病
lymphoma(s)	リンパ腫
mutagen	(突然)変異原、(突然)変異誘発物質
carcinogen	発がん物質 ※1
tumor marker test(s)	腫瘍マーカー検査
bone marrow transplant(s)	骨髄移植

1/61に行う第19章の単語テストはP. 465 Key Termsから出題とのことで、Key Termsを本文掲載順にまとめてみました。(前半講義範囲の19.1、後半講義の19.2以降を線で分けています。)というのも過去問を見ると、谷口先生に限らず、定義に適する英単語を書かせる問題が多く、復習時に本文等で用語の内容を確認することが試験対策になり、掲載順が復習しやすいかも考えたからです。ちなみに、テキスト巻末のGlossary(用語集)には、Key Termsの英文説明が載っているので参考になります。なお谷口先生の期末試験はKey Termsにある定義文設問からも出ています。

※1講義担当者から説明あったように、「がん」が広義、「癌」が上皮組織の悪性腫瘍、「肉腫」がそれ以外(谷口先生は血液腫瘍も含めてと説明されていました)と日本語では区別しています。P.451本文右上参照。とはいっても辞書によっては、がんと癌の使い分けが曖昧です(「発癌物質」と書かれていたりする)ので、今後の専門科目で注意して学んでいきましょう。

※2 initiation, promotion, progressionはP.499の本文、Figure 19.2にある通り、がんの進行過程を示しています。辞書によっては、イニシエーション、プロモーションと表現していますが、和訳が問われた場合を想定した訳語を一応載せておきました。私の調べ不足もあるので、今後の専門科目でどのように表現されているか確認していきましょう。和訳よりも内容理解がもちろん本質なのですが、正しい用語が使えていないと現場出た時の信頼度とかに関わりますからねえ・・・。